

## 第4回 武蔵野市図書館運営委員会の主な内容

日 時 平成17年3月28日(月) 午後6時30分~8時30分  
場 所 西部図書館 集会室  
出席委員 山本真鳥 山本ふみこ 赤星昌子 荒木俊夫 池田泰  
石田和以 河北祐子 山本輝子

(敬称略)

### 会議次第

#### 1 報告事項

- (1) 新公共施設の建設について
- (2) 平成17年度予算について
- (3) 吉祥寺図書館のセキュリティ対策について

#### 2 前回会議要録の承認

第3回会議要録が承認された。

#### 3 議題

農水省跡地利用施設建設基本計画策定委員会中間まとめを中心に新公共施設の建設について企画政策室から説明が行われた。また、西部図書館の視察が行われた。

武蔵野市立図書館の運営について

{話し合われた要旨は以下のとおり}

委員 新公共施設では指定管理者制度の活用とあるが、事業団か民間か。また、中央図書館や吉祥寺図書館も指定管理者になるのか。

企画政策室 事業団か民間かはまとまっていないが、継続性を考えると事業団がいいのではと考えている。

事務局 他の館も指定管理者については考えていく。

委員 説明の中で例えばビジネスマンなど気になる表現が多かったので訂正を望む。

委員 運営に費用がたくさんかかるのではないかと。

企画政策室 建設費用の他にランニングコストがかかるが、自然エネルギーの活用などなるべく費用がかからない工夫をしていきたい。

委員 運営委員会で指摘しているような図書館の課題を踏まえたものを作ってもらいたい。また、新公共施設だけ突出した別のものでなく、図書館3館のバランスを考えてもらいたい。

事務局 図書館としてはそのように要望している。

委員 防犯対策・安全対策についてもしっかりしてもらいたい。

事務局 市としても安全・安心は重要な課題と捉えている。

委員 新公共施設について細かい点は決まっていないというが、出来てしまってからでは遅い。報告を受けるだけでは実りが無い。意見は聞いてもらえるのか。

企画政策室 意見をいただければ、判断・検討の材料としていく。

委員 新公共施設ができれば西部図書館は無くなるというのは決定か。反対意見はないのか。

- 事務局 西部図書館の存続を求める意見と新公共施設の早期建設を望む意見がある。西部図書館については、市長の議会答弁でも無くなると言っている。
- 事務局 運営委員会は現在非公開だが公開することはできないか。改めて御意見をいただきたい。
- 委員 公開して良いと思うが、傍聴者の身分は明かして欲しい。
- 委員 選書部会は選書の方向性を決めるものではあるが、個別の出版社名や書籍名などが出てくるので、公開はふさわしくない気がする。
- 委員 運営委員会は公開。選書部会は選書部会で検討ということにする。
- 委員 議題に対して、特定の意見のある人の傍聴も想定される。配慮が必要。
- 委員 傍聴なので意見を言うわけでは無い。原則公開で、委員長の許可によろしい。
- 委員 レファレンスを充実させるということだが、キャリアを積み上げてても人事異動でゼロになるのは惜しい。人材の有効活用を望む。
- 委員 レファレンスのマニュアル化も必要である。ツールを持っていることが大事だ。
- 委員 吉祥寺のセキュリティ対策として、2階に職員がいる時間を増やしたということだが、制服着用の警備員の配置はないのか。
- 事務局 4月から制服着用の警備員が3館を巡回することになった。
- 委員 防犯対策には防犯カメラだけでなく人の配置での対応を望む。

<閉 会>

次回日程： 日時：6月13日(月) 18:30~  
場所：中央図書館